02

＊＊＊「【3】研究実施の有無」で「2」を選択した場合は、ここから記入してください＊＊＊

**【11】社外から受け入れた研究費を記入してください**

○　収入名目(受託費、補助金、交付金等)のいかんを問わず、社外から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、社内で使用した研究費は右欄に記入してください。

| 総額（171～177,179～181,183,184の計 186～192,194～196,198,199の計） | | 受入額 | うち社内で使用した研究費 |
|---|---|---|---|
| | | 170 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円 | 185 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円 |
| 公的機関 | 国 | 171 | 186 |
| | 地方公共団体 | 172 | 187 |
| | 国・公立大学 | 173 | 188 |
| | 国・公営、独立行政法人等の研究機関 | 174 | 189 |
| | 公営企業・公庫等 | 175 | 190 |
| | その他 | 176 | 191 |
| 会社 | | 177 | 192 |
| | うち親子会社 | 178 | 193 |
| 私立大学 | | 179 | 194 |
| 非営利団体 | | 180 | 195 |
| 海外 | 会社 | 181 | 196 |
| | うち親子会社 | 182 | 197 |
| | 大学 | 183 | 198 |
| | その他 | 184 | 199 |

＜特定目的別研究費について＞

① 「ライフサイエンス分野」とは、生命現象及び生物の諸機能を解明するとともに、その成果を医療、農業、工業、環境保全、エネルギー開発などの諸分野に広く活用し、人間生活の向上発展を指向する研究をいいます。

② 「情報通信分野」とは、ハードウェア、ソフトウェアに関する研究のほか、ネットワークの高度化、膨大な情報の高速分析・処理や蓄積が可能な高度コンピューティングの開発等に関する研究をいいます。

③ 「環境分野」とは、自然環境の汚染が生命・財産に与える影響の解明、自然環境の汚染及び破壊の防除、無公害化の達成などに関する研究をいいます。

④ 「物質・材料分野」とは、情報通信、医療等の基盤となる原子・分子サイズでの物質の構造等の解明・制御、省エネルギー・省資源・リサイクルに応える付加価値の高いエネルギー・環境用物質・材料の開発等に関する研究をいいます。

⑤ 「ナノテクノロジー分野」とは、ナノサイズ特有の物質特性等を利用した機能の発現等に関する研究をいいます。

⑥ 「エネルギー分野」とは、エネルギー資源の開発及びその合理的利用に関する探査、生産、転換、輸送、消費、安全等に関する研究をいいます。

⑦ 「宇宙開発分野」とは、ロケット及び人工衛星に関する研究並びに追跡・通信等のための地上設備に関する研究をいいます。ただし、天文学・気象観測は含めません。

⑧ 「海洋開発分野」とは、生物資源の増養殖、鉱物資源の開発、海洋空間、海水の利用等の研究に関する海洋調査及び技術開発をいいます。